

座間市入谷第二地区社会福祉協議会

平成31年3月5日発行

入谷第二地区社会福祉協議会

広報委員会

連絡先：046-253-0878

いごこち通信

居・心・知

特別号

入谷第二地区社協は設立して、早や三年半。地域の皆さまが安心して暮らせる街づくりをモットーに、少しずつ地に根付くよう努めております。

このたび、車いす女優「萩生田千津子」さんをお招きし、彼女の素晴らしい朗読と民話の語りを披露していただくことになりました。お子さまからシニアの皆さままで、感動の時間を共有できることと思います。ご来場をお待ち申し上げます。

入谷第二地区社会福祉協議会 会長・松村 坦

車いす女優 朗読・創作民話を語る

はぎうだちづこ

萩生田千津子公演会



と き／平成31年3月30日（土）

ところ／東建座間ハイツ集会室

開 演／13:30 終 演／15:00

開 場／13:00 入 場 無 料

受け付け 先着順 80名様

協力：座間市社会福祉協議会

協力：介護付きホーム SOMPO ケア ラヴィーレ座間谷戸山公園



プログラム

1. 開会
2. 朗読「雨ニモマケズ」
3. ご自身のお話
4. 語り「花さき山」
～休憩～
5. 語り「鬼ばんばから
もらった羽織」
6. 感想・質問コーナー
7. 閉会

萩生田千津子 プロフィール

山形県上山市(かみのやまし)に生まれる。

現在、神奈川県大和市在住。

1968年 文学座附属演劇研究所、第7期生。卒業後、文学座入団。杉村春子、北村和夫、太地喜和子らと舞台に出演。同期生に、原田大二郎、宇津宮雅代等がいる。

1982年 育児(娘2人)休暇中、不慮の交通事故で“一生寝たきり”を医師に宣告される。しかし、必死のリハビリの甲斐あって、1年後、水上勉作・演出『越前竹人形』の語り手としてカムバック。

以後、創作民話(語り芝居)・童話の語り物を中心に、自己の体験を含む、介護・子育ての講演等、改造車と車いすをフルに使って全国を飛び回る日々を送っている。
座間市では、2008年にハーモニーホール座間で、
2015年に座間神社で公演。麦っ子畑保育園では
毎年お話会も行っている。

◆受賞歴ほか

1990年 国際ソロプチミスト日本財団より「女性向上賞」受賞。

1991年 語り芝居『ベッカンコおに』『花さき山』が厚生省中央児童福祉審議会の推薦文化財になる。

1995年 福祉貢献の功績に対し、神奈川県知事より表彰。

2001年 NHK教育テレビ「にんげんゆうゆう」と「こころの時代」に出演。

2006年 藤田保健衛生大学医学部の客員教授として「コミュニケーション学」の講義を始める。

2011年 エッセイ集『私、舞台を降りない!』(駒草出版)刊行。

2015年 これまでの芸術活動に対して、大和市文化芸術賞受賞。

2018年 コンサートミュージカル『動物会議』に、次女と共演。

